

2012年3月13日(火曜日)の東京新聞にて

弊社社長の記事が掲載されました!

栃木の天気
降水確率 気温
朝 10% 高 8℃
昼 20% 低 -1℃
夜 20%
北の風

宇都宮支局 〒320-0033 宇都宮市本町9-12 亀田ビル2F
電話:028-624-1122 FAX:028-625-2681 Eメール:tutunormiy@tokyo-np.co.jp
足利支局 〒326-0808 足利市本城3-2008 アーバンハイム森島301号
電話:0284-21-3136
通信局・部 小山 電話:028-624-1122 日光 電話:0288-21-5882

購読のお申し込み
0120-026-999
配達・集金が無い合わせ
03-6910-2556
広告のご用命
028-624-4411

石碑の
創業300年
結城 宮田石
0296



栃木の戦国時代伝える

県立博物館 古文書、兜など40点

大名らが群雄割拠し、古文書や武將の兜など、史館や群馬県立歴史博物館に所蔵する展示会「北の交流の様子も庶民の関東の戦国時代」が、暮らして伝えている。宇都宮市歴史の県立博物館で開かれている。北関東自動車道の開通を受け、茨城県立歴史館から展示されている会場＝宇都宮市の県立博物館で



「もうすぐハイハイできそう」。まな娘の七木ちゃんを笑顔で見つめる高原さん＝足利市で

わが子抱き 遠い故郷思う

医師から安静にするように言われていた。「ちゃん」として動く福島県大熊町の病院で事務用品を梱包していたら、床が激しく揺れ

明日への言葉

福島に戻ると、年を取ったときに私たちだけで

避難所のセミナーハウス「生きてるんだな」と感じ、手がかからず、すくなくは調理室があり、風呂にも入ることができた。前置胎盤と育ちきりちゃん、栃木市に入った。でも、足利市内のも自然に拾い、八月五日にしか知らなかった。未来は、わが病院に初めて検診に行ったら、七木ちゃん出産。痛みが子に付いた名前のように、心細くほろほろ泣き、耐えながら、故郷を思い出た。待合室のテレビでは、し涙が出た。「福島の家は、どんなお広がらうか」

立ち上がる勇氣

人の優しさが必要

先日も社員と四人で、宮城県石巻市相野の仮移転したごは、食パンが足りなくなりました。被災者が仮設住宅へ移転したごは、食パンが足りなくなりました。被災者が仮設住宅へ移転したごは、食パンが足りなくなりました。

現場から

「プロの道化師」集団と、過去の豊かな時に比べて、今は寂しい感じがする。今でもかなり厳しい環境です。震災から一年がたつき、楽して面白く動いて、普通で忙しい日本人は、過去のエピソードを感じて、過去のエピソードを感じて、過去のエピソードを感じて。

NEWS フラッシュ

那須連山八溝山系の清らかな水と豊かな
もてぎの「コシヒ」
純粋産地直
23年秋

ノーリツ ガスふる給湯器

壁掛け16号オートタイプ
GT-1650SAWX
RC-B001 マルチリモコンセット
自動湯はり・お湯の残り量・お湯の残り量・お湯の残り量
価格 ¥277,200 のところ

ノーリツ 石油ふる給湯器

3万キロ標準タイプ
OTQ-3701YS
「マルチリモコン本体付」
RC-8203 マルチリモコン
価格 ¥294,000 のところ